NPO・への（2021<のにて>）

202110　◇のはのです。

Ｑ１－１　コロナウイルスへのについて

のコロナウイルスのパンデミックで、、がしています。のあるにはをもつも、なをされています。このについてのおをのに○をつけておください。（1つ）

① のはである。

② が、のにはがある。

③ がでがしてしまい、のは。

●、のおのについておください。

　●　とはにならないをとされるデルタのによって、がしています。コロナについては、なのごをながら、その、にをてきており、のをはじめ、なにででいます。ごのように、のあるにはをもないところ、ワクチンにおいても、をににをています。

　③ がでがしてしまい、のは。

がてきた「withコロナ（との）」では、これまでの、とのがれ、のがにわたり、やになをています。と、そして・をにし、のをにさせ、そのをさせることでを、に・を、とをさせるべきと。

　●　これまでのやの・、デルタへのが、はこれまでにないでにしています。も最となり、もが、でレベルのにあるとしています。このままではがながされるため、のをするとともに、のやのなどがであると。

　③ がでがしてしまい、のは。

のあるにとって、コロナはになりかねません。のをおこない、とワクチンをセットでおこなうこと、とをすることがです。

の　●　のワクチン3やワクチン100万/までもっていったことは。リスク・コミュニケーションがで、のみなさんのにていない。

民主　③ がでがしてしまい、のは。

　③ がでがしてしまい、のは。

がすべきは、のですが、「Go TOキャンペーン」にのををさせました。「」もタイミングがでをさせています。オリンピック・パラリンピックのでをにています。

れいわ　③がでがしてしまい、のは。

のにはリスクのあるもいらっしゃいますし、してした、ている・コミュニケーションがのできなくなり、がのないにするがあります。すでにでをているが、ののをれ、できず、のにたもているです。

また・がにならないように、だけでなく、がする・のにも、にワクチン、PCRがであると、れいわはにしてきました。しかし、そのが、ながらの、デイザービスのでクラスターがし、おになるさんがしてしまっています。

Ｑ１－２　コロナウイルスへのについて

コロナウイルスにしたでにでいるがありません。アメリカのでは、のとのについて、からがれています。についてのおをのに○をつけておください。（1つ）

① をに、としてにについて。

② はにを、にをする。

③ はがばので、でよい。

●、のおのについておください。

　●　コロナウイルスのででいるのをにします。については、なっていないも、そのをしていくことがとており、なをていきます。

　① をに、としてにについて。

コロナウイルスのをするとともに、ME／CFS（／）とののになのをはじめ、すべきと。

　① をに、としてにについて。

コロナウイルスのについては、やの・を、をするべきと。でのにおいて、ごのとのについてのもにをように、「スピードをてしていきたい」とのをました。

　① をに、としてにについて。

コロナのは、・にいたらなくても、 にがいることです。、コロナのをとして/（ME/CFS）をするのがでされています。でも、ME/CFSのがにことがされます。さらなるコロナウィルス のやの・ME/CFSの・の、へののがです。

の　●　でしたのをになど、としのにたをとしてもていくべきと。

民主　① をに、としてにについて。

　① をに、としてにについて。

ウイルスがとなって、がするがあり、、、をにするがあります。ウイルスがにしているをば、、はです。

れいわ　① をに、としてにについて。

コロナはではlong-Covidとれ、をています。はまだされていませんが、もにをてするがあります。だけではなく、のをし、をするべきです。

Ｑ２．ならびにについて

　(2011)のはかつで、されたにとってのはのです。、でがしており、のあるにとっての･のためのはです。にするならびにについてのおをのに○をつけておください｡(いくつでも）

① のはのあるにとってしづらいであるが、はのでしてもらいたい。

② 、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③ にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

●、のおのについておください。

　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

②、のあるがにできるようにすることはである。のについて・からのをしている、・のなどの

を、をあらかじめし、のにできるようがされています。（、がをとしてすることなどがます。）をすることは、のやなののをこと、へののをしていくことにつながるとます。こうしたことについて、が「の・ガイドライン」をし、しているところであり、となりに。

③も、でをにすることはである。ごとに、のをしたのすることは、のとされていますが、のをにはをがです。こうしたことを、なやをし、「」と「」とがにの、などののをながらすることがであると。

　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

のを、でもことがないよう、や障がいなどがやからする「インクルーシブ」をし、をします。また「インクルーシブ」のにて、のバリアフリーのためののを。

　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

にでのが障がいなど「」ののをでに、ののもとをののづくりをします。

　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

のをしていくとともに、にがときにするよう、をすすめます。どおしのつながりがになっており、をおこなうことでのをことにもつながります。のからのあるのをて、ながなされるようにすべきです。

の　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

のとにはとが。のあるがとりのこされてはならない。

民主　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

の、をはがより。そのをてのを・し、・をする。、・などがすること、とをもつ・をし、からをておくことがです。

れいわ　②、のあるは、なにされたにできるようされるべきである。

③にて、のあるとのをのをてごとにされるべきである。

●

②のの、れいわは、としてされているやのバリアフリー・をし(202025「バリアフリーの」がからています)、もがされずにインクルーシブなにしていくことがとています。だけでなく、なのあるもインクルーシブがされているでは、からなへのがされており、のとしてになとなります。（：ののが・をインクルーシブなを。の、ででケアのなが、がているでをた）

また、のの２４．６％、つまり４にが障がいであってのにとにですが、このののにのトイレのがあります。とトイレはをするほどのなです。

のトイレがたり、づらいことも、トイレのをためにをてしまい、をくずしたり、エコノミーやになり、のにもつながってしまいます。これらをするとして、れいわは、でもやすくスペースをしやすく、なマンホールトイレののをしています。すでに223でに「におけるマンホールトイレのについて」というもれています。

Ｑ３－１　について

でのなどのあるながなり、8でされています。がされましたが、25,000()のうち、されたのは931()です。このについてのおをのに○をつけておください。（1つ）

① はによるをていく。

② としてにをし、そのでそのをでのとすべきである。

●、のおのについておください。

　●　のがにをことができるよう、なをてにをことがとています。これまでもにおいて、ホームページ・SNSをした、とした・、にした・、リーフレットを、などによりのにれてきたとしています。、などにもをいただきながら、なにつとめ、のなにをてまいります。

　① はによるをていく。

でののを、とし、へのにべきと。

　① はによるをていく。

にのはなであり、のがでいることからのがとし、にをされたにをするのをしました。このは、まだのにいただいていないにあるため、よりのにしていただけるように、についてにしていくがあると。

　② としてにをし、そのでそのをでのとすべきである。

がをおこなってきたことのを、にもするようすべきであり、そのをのにべきです。また、のがすすんでいることや、にあっていることをできないもいることから、「」をやめ、のにてするにすべきです。

の　① はによるをていく。

民主　① はによるをていく。

の、のが、をにするをことを、になをてきたこと、にし、からおわびするとともに、がにをに、をします。

　② としてにをし、そのでそのをでのとすべきである。

のは、こののをています。によって、をされされてきたが、をてするは非。、による、、、、、そしてにをするためのがです。

れいわ　② としてにをし、そのでそのをでのとすべきである。

のでは、がとなってのとへののがです。としてのへのが、のと。また、ではにとってハードルがため、プライバシーにしたで、のでがされたにされるをにていただきたいとます。

Ｑ３－２「」について

これまで6でがれました（3）。それらのは、はとしながら、なであってもそののから20をとのをという「」のはどうにもならないことをにのをしています。によるなに、できません。このについてのおをのに○をつけておください。（1つ）

①「」はでていることであり、がない。

② のから、「」のをすべきである。

③ をにあたって「」をすべきではない。

●、のおのについておください。

　●　でそのようながあったことはしていますが、のコメントはていただきます。

　② のから、「」のをすべきである。

にれたがやがあるで、のをし、をしてをことはであったと。

　●　をことができないもいらっしゃるであろうことから、、よりするために、にのされたにをするのをしました。で、はもがであるとしており、のをしてます。

　③ をにあたって「」をすべきではない。

したのには、のをてのをしたがいます。がしたのなのにもかかわらず、「もっとにすることができた」と「」をのはれません。のはやめ、のでされるべきです。

の　①「」はでていることであり、がない。

である、をするわけにはいかない。そので2にはののがあり、のにのもてすることは。

民主　② のから、「」のをすべきである。

　③ をにあたって「」をすべきではない。

は、にされたがをとしたものであり、がしていたというをがなかった。の・、また1996においてはなはなく、をれていたとも。「」のはです。

れいわ　③ をにあたって「」をすべきではない。

は、をにしたも、の・についてなにもしておらず、「を」が1997からのにとをてきたにもかかわらず、てきていません。そのため、れたり、にをられたは、ををれ、のさん（）のようにをてもされてきました。そうしたのをし、において「」はすべきと。

Ｑ４．のについて

　をとするのをする（）がされました。のなど、についてはに、のをしてまいります。ののについてのおをのに○をつけておください。（1つ）

① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

② のはしているので、のについてはなでていく。

③ ののについては、をかけてにしていく。

④ ののは。

●、のおのについておください。

　●　にしたにおいては、においてのようなかつなまではされていないことからはていませんが、にされているは、のをすることとされており、のにかかわらず、にれているののとして、のについても、にていただくことになるとております。

　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

障がいのによってことなく、したがよう、障がいのあるもないもともにをするため、のをとともに、ののなど、のあるをます。

　●　については、、のをになどのをましたので、そのなにます。において、のになや、障がいのあるやへのなの、障がいのになやのをようを。

　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

はののがれましたが、まったくなものです。にもとづいて、あらゆるをなくすために、にをおこなうべきです。

の　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

民主　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

はでな、のをとしてていますが、のがれていません。、ハラスメント、を、のをにすべきです。のをするために、、のはです。

れいわ　① の、でを。、をため、のを、ののなど、れたをのでしていくがある。

れいわは、の、のに「」「差()」をこと、ワンストップのしたのをにようております。

Ｑ５．について

　（2012）では、をしたのなどへののから、などがれており、それらもにだがとなっています。このことについてのおをのに○をつけておください。（１つ）

① の2を、、、、ものにべきである。

② のに、、、をのはである。

●、のおのについておください。

　●　のでは、これらのにおいてへののみがとなると、のへのとがずるのから、のにおけるののののにこととされているとしており、これらのをがと。

　①の2を、、、、ものにべきである。

、ののなどによるチェックをすることなど、をし、やでのをべきと。

　●　のに、「、、、におけるののののののをにための、をしてをののの、をのの、のための」について、「、、からのののの」や「このの」を、なをすべきと。

　①の2を、、、、ものにべきである。

のをとうにており、ものを「」をおこなうべきです。

の　①の2を、、、、ものにべきである。

民主　①の2を、、、、ものにべきである。

　①の2を、、、、ものにべきである。

はをません。はからされていることが、のがやすいです。、、、をのとすることで、の、のがと。

れいわ　①の2を、、、、ものにべきである。

がある・は、のない・にされやすく、またをづらい、ても(で)してもらえないというがあります。・にはにと。また、、とりわけでのはできないであり、のにすべきと。

Ｑ６－１　のについて（の、について）

　の・のがにを、は、そこでされたをとがそれぞれすることになっています。がテーブルでするをせっかくたのに、なはそれぞれのでは、のをことがされます。こののおをのに○をつけておください。（1つ）

① のあるのは、のとをあわせたをし、のないなををするがある。

② のについては、まででするがある。

③ のはで、それをについてはそれぞれのがのがよい。

④ とのはのままでよい。

●、のおのについておください。

　③ のはで、それをについてはそれぞれのがのがよい。

それぞれのについては、ごとににおいてをがありますが、、でにをながらをていくことがとています。

　② のについては、まででするがある。

障がいのあるのニーズを、障がいや、、をず、もて、だけにずに、障がいのないとともに、してでしたができるようにするためには、のないがであり、とがとなってすべきと。

　●　「・の」では、のなをために、とそれぞれのがをし、ヒアリングも、ののごによりがました。は、それぞれごとのでなをこととしていますが、のをに、そのをことがです。障がいとのをし、のなによるでのないのにて、のをすべきだと。

　① のあるのは、のとをあわせたをし、のないなををするがある。

はたらくのをすすめるために、とをのがです。

の　② のについては、まででするがある。

にはがかかる。でし、でしたでもでしたが、をにてじっくりできる。

民主　③ のはで、それをについてはそれぞれのがのがよい。

　① のあるのは、のとをあわせたをし、のないなををするがある。

がのとしてことをするためには、とのがです。のをなくしての、、、をのと、のがです。

れいわ　① のあるのは、のとをあわせたをし、のないなををするがある。

とのをつつ、なはてのはと。ワーキングチームのようなをつくってすべきと。

Ｑ６－２　のについて（について）

からのにより、とがしてのあるがのやでのがています。しかし、がのにされていることや、はのとしてすることなどから、するはていません。このについてのおをのに○をつけておください。（1つ）

① をにし、のをするのあるが、にて介

護、、、のサービスをでできるようにするがある。

② のをにことで、のあるのをがある。

③ にがのなら、これをするのがよい。

●、のおのについておください。

　② のをにことで、のあるのをがある。

のなど、なをことでのをしていくことがとています。

　① をにし、のをするのあるが、にて、、、のサービスをでできるようにするがある。

されたのを、のへのについて、をべきと。また、やにできないサービスについて、をにするため、「」をすべきと。

　② のをにことで、のあるのをがある。

は、であったやにおけるにし、障がいのをするため、とがにするであるとしています。、をするとともに、をし、してがようにするなど、よりやすいものとなるようことがだと。

　① をにし、のをするのあるが、にて、、、のサービスをでできるようにするがある。

はの「」をているで、サービスを「」にはてはいけないという「」をたてにして、のをしています。だけでなく、ににかかわるサービスのを、たいをすべきです。

の　② のをにことで、のあるのをがある。

民主　② のをにことで、のあるのをがある。

　① をにし、のをするのあるが、にて、、、のサービスをでできるようにするがある。

やがあっても、やているのがなければことをできません。とのを、することがだと。

れいわ　① をにし、のをするのあるが、にて、、、のサービスをでできるようにするがある。

② のをにことで、のあるのをがある。

には①をすべきと。しかし、なかなか①をできないがあるため、が②をたのだとております。がない、への・のニーズがというをてしまうことがされます。そのため②をで、ではがこと、がこと、、の、、がそのままでば、・・それののでをてをするもない、などのづらさをすることで、①につなげていければとております。　また、の・をという、523のは、のをており、であり、のをしています。がなだからというで、のをがことはあってはならないことです。523をし、をあらゆるでのにできるとしてできるようにでいきたいとます。

Ｑ６－３　のについて（ビジネスについて）

、ビジネスがしています。こうしたが、（）とをしたでにを、このでのあるをがするをとり、そののにするというものです。こうしたについて、のおをのに○をつけておください。（2つまで）

① のあるにとってはているとをしているが、ではありえないであり、がある。

② するはにことなく、だけをというでがある。

③ のあるがしているのであれば、と。

④ があるとはない。

●、のおのについておください。

　●　ごのについては、そののをしておらず、にそのをことはできませんが、には、なをていただくとともに、がそのやをし、できるをていただくことがであるとています。

　② するはにことなく、だけをというでがある。

のへのをため、のにのにさらなるを、すでにでのあるなののや、あるをできるのをます。

　●　障がいのにあたっては、なのもとで、がのをし、障がいのあるもないもそのをにしてをつくるというがだと。こうしたからがあるには、による・やをて、のにてべきと。

　① のあるにとってはているとをしているが、ではありえないであり、がある。

② するはにことなく、だけをというでがある。

をためののをつくるもので、のからはずれており、するべきです。

の　③ のあるがしているのであれば、と。

がベストだが、「な」「」ではいけない（：させられたまま）。にある「みなし」も障がいのハードルをの。（であればな）あとはができるか、やすいか。

民主　③ のあるがしているのであれば、と。

　① のあるにとってはているとをしているが、ではありえないであり、がある。

② するはにことなく、だけをというでがある。

のビジネスのは非です。をになをのもています。のにをするとに、にをしにしてきたのを、ながです。

れいわ　① のあるにとってはているとをしているが、ではありえないであり、がある。

② するはにことなく、だけをというでがある。

をしたのをまとめてビジネスは、ではないが、インクルーシブなではないと。ありきのをにもあると。

Ｑ７－１　ののについて

のののについて、にはをそのにでいるもありません。このことについてのおをのに○をつけておください。（１つ）

① ののについて、をべきではない。

② ののについて、のはである。

③ で、やによるがをない、のにて、のあるのとをとする、のがまずである。

●、のおのについておください。

　●　「によるのガイドライン」によれば、のからののはず、にをにをするであっても、がしたは、はとされていることを、においてながなされているものとています。

　●　によるやそのへののをさせ、でしたができるよう、からへのをすべきと。になのについては、とともにしながらします。また、のをため、でののをべきと。

　① ののについて、をべきではない。

がした「によるのガイドライン」において、をするには、「のからがすることはず、はしない」こととしています。に、にをするおそれがあるとには、がとしてのをにすることはますが、がのをしたはをさせてはならないとしています。において、ガイドラインにてをにすべきであると。

　① ののについて、をべきではない。

ののに「」をことは、まるでを「」し、「」しているようだとされてもありません。なによるケアで、のを、がやすいをつくることが。

の　② ののについて、のはである。

民主　① ののについて、をべきではない。

　③ で、やによるがをない、のにて、のあるのとをとする、のがまずである。

でができるよう、・をします。からへのをします。にをするなどながと。ののに、をことはです。

れいわ　① ののについて、をべきではない。

③ で、やによるがをない、のにて、のあるのとをとする、のがまずである。

のためのにをさせることは、をするがベースにあり、のではなくになりかねません。

Ｑ７－２　のののについて  
　はのがのでことがであり、モデルからモデルへののがとなっていますが、のあるがでていくにはどのようながでしょうか。のおをのに○をつけておください。（２つまで）  
①

② ヘルパー（）の

③ グループホームの

④ ピアサポート・ピアカウンセリングの  
⑤ によるの  
●、のおのについておください。

　●　にもしたケアシステムのにて、のはもとより、、・、、、の、について、でにされるをすることがとています。

　① 　② ヘルパー（）の

ののニーズをてしていきます。によるやそのへののをさせ、でしたができるよう、からへのをします。

　① 　④ ピアサポート・ピアカウンセリングの

障がいがにおいてしてらしくように、、障がい・、、・、の、がにされた「障がいにもしたケアシステム」のをするがあります。そのために、３サービスでは、や、ピアサポート、とのについて、をしました。

　① 　② ヘルパー（）の

にヘルパーさんとにやなどをおこなうをながら、でのをします。や、などをし、でののをします。

の　④ ピアサポート・ピアカウンセリングの　⑤ によるの

民主　④ ピアサポート・ピアカウンセリングの

　① 　③ グループホームの

をためには、アパートののがです。グループホームはのとしてです。の、のサポート、カウンセリング、のをしのをします。

れいわ　④ ピアサポート・ピアカウンセリングの　●

がででは、によるピアサポートをベースにしたの、（ヘルパーやの）、のになどながと。

Ｑ８．のについて

　のあるののについてがとれるものをのに○をつけておください。（２つまで）

① の

② の

③ のの

④ の（①～③のがであるが、のとして）

●、のおのについておください。

　●　のあるのについては、やのやサービスののに、2019から、のによりしたところであり、なをていきます。

　●　障がいのををします。のなどをします。

　●　障がいのをするで、はなをています。これまでは、障がいのをするや、のなどをしてきました。2019 からは、がされています。のでは、とのををました。さらに、のやを障がいののをて、のとのをしていきます。

　① の　② の

すべてが、あえて２つをしました。を「」になるようします。のためにも、のをはかるためにも、のようにしていることがののを。

、はのやのをてをにし、「」をとにて、のためにできなかったなどにも、を。

の　●　のはたで、ベーシックインカム（最）のをしている。により、ではしきれていないへのと。

民主　①の　②の

　②の　④の（①～③のがであるが、のとして）　のはスティグマのないであり、の、できるのはのです。コロナがをなかでのはです。

れいわ　①の　②の

がてをできるような・をとともに、てながないは、や（は）でだけのをすべきと。

Ｑ９．とについて

　（）は2010、とを、それにて「障がい」のがれました。このことについてのおをのに○をつけておください。（１つ）

① とはにされた。

② とはややされた。

③ とはほとんどされていない。

④ とはされていない。

●、のおのについておください。

　●　とは、のあるをはじめ、ののがたなものであり、これまでのにおいてこれらもなをていますが、ともにおけるについて、のをていきます。

　② とはややされた。

障がいのをとしたとがたをし、、ののを、をていくべきだと。

　② とはややされた。

とはにでいるとしています。には、障がいのサービスのをするのや、もによるをとすることがれています。また、３サービスは、障がいの・を・の、のの、な、ケアへのなどの障がいのなどのにしています。さらに、のでは、により「ケアその」がしました。のをしていきたいとています。

　④ とはされていない。

がれたときに「」「」にもとずくをいっぺんにするのはので、でして、３にとしました。しかしそのものをはじめとしたはまったくされず、がにされてしまいました。は、がのでし、はのをてたがにまとめたです。はとにもとづいてをするがあります。

の　② とはややされた。

民主　② とはややされた。

「」については、ののがたものであり、これを・にしていくがあると。

　④ とはされていない。

はにされましたが、・のがきちんとしているとはん。の、のなど、のにつながりかねないがありです。

れいわ　③ とはほとんどされていない。

、の・へのなどはにされ、2018にがれたが、もともとれた（を」＝パーソナルアシスタンスのや、のの、のなど）やのはほとんどのままれていると。

Ｑ１０．システムについて

　（）は、システムのをののとしています。そのにはのというもているようにます。このことについてのおをのに○をつけておください。（いくつでも）

①「システム」はををとするもので、すべきである。

② やをしっかりしたで、のニーズにできるよう、なとするべきである。

③ などもとがされているのがである。さらにとの

のもくすぶりている、のをべく、にてそれぞれの

のをていくべきである。

④ のままでよい。

●、のおのについておください。

　①「システム」はををとするもので、すべきである。　② やをしっかりしたで、のニーズにできるよう、なとするべきである。

100のやライフスタイルのといったので、、、、といったにわたるをことで、ののをつつ、のができる「」をすることがです。、なのをため、なをていきます。

　② やをしっかりしたで、のニーズにできるよう、なとするべきである。

はOECDで、がている（やひとりなど）でにかえってが（が）し、とのがしています。そのとなっているのをするなど、とのをべきと。、「との」のである「への」をします。

　①「システム」はををとするもので、すべきである。

② やをしっかりしたで、のニーズにできるよう、なとするべきである。

（・がに、2022 から25 にかけてはのが75 のとなり、もがしてことができるのはのです。そのにて、のやの、でのの、ののにもしたサービスのにより、もがでらしくことができるをします。）

　③ などもとがされているのがである。さらにとののもくすぶりている、のをべく、にてそれぞれののをていくべきである。

システムとは、すべてのでをさせるものでなく、にをするです。20てきているののをし、それぞれのを・できるようにします。とのにはです。

の　●　・のシステムはだがのはで。をにあったものにしていくがある。

民主　①「システム」はををとするもので、すべきである。

　③ などもとがされているのがである。さらにとののもくすぶりている、のをべく、にてそれぞれののをていくべきである。

はとながら、とをに、ので75（の）のを2にし、のはというをさせました。、の、サービスがで、ながです。

れいわ　② やをしっかりしたで、のニーズにできるよう、なとするべきである。

③ などもとがされているのがである。さらにとののもくすぶりている、のをべく、にてそれぞれののをていくべきである。

をにのがれてきたが、このをさせるべきです。が2002にているように、「をするはしない」のですから、もちろん、にのをことはにべきですが、をしてにことはがないと。、とりわけのをとでたが、のコロナにおいてています。「の」がにのものにており、のはです。

Ｑ１１．のについて

はのなどにをましたが、こののとののとのギャップはれています。のなにてなべきのについて、のおをにておください。

① とでののをする。

② で、やについて、とののなデータをする。

③ とかかわる、とその・をする。

④ に、にこのののをせる。

⑤ のとそのが、・のであることをにする。

⑥ に・の・とへの、をするのを。

⑦ のがありましたら、におください。

　①、にはをもおり、においてもバリアフリーのにたがているとします。としては、こうしたをすることがと。においてもののがすでにれているとしますが、こうしたをすることがと。

②のはと。、でののになされているとしています。としても、こうしたをしていきたいと。

③としても、とその・のはと。

④は、32ににされたであり、そのとして、ののをてのをすることが、の１においてているとしております。

⑤においては、のするをとするとともに、におけるのを（におけるのためのな）をすることとされております。また、に・にされるののにおいて、におけるのかつなについてなをし、そののをするものとしております。

⑥におけるなやのでは、のあるあるいはそのによるのがあるとしています。なのあるのがよう、としてものににをて、のをしていくです。

　①②③④⑤⑥すべきと。

⑦「の」ののためのの障がいのをながら、2014にしたをにするため、のにて、で、もがとがあるをします。

　①では、のほか、からの、など、をの障がいのなのから、のバリアフリーをています。また、では、障がいをへのとして、では、の、をといったをほか、、へのをとともに、では、障がいへのサービスはにれ、・はをないところ、としてのについては、がをすることとしました。においては、、障がいがをできるよう、、トイレ、エレベーターのなどのバリアフリーをており、もをであるとしています。また、では「におけるをとするのの」がており、において、障がいをやが、にを、にができるようにするため、ので、障がいのやにて、を、によるを、あるいは、をする、が、交るをするなどののほか、がのやをするにも、そのやにするなどのがているとしています。

②2018 にされたた４において、にするのとして、「に」のに、なデータのをとともに、障がいのＰＤＣＡサイクルをし、にすることとしています。2018 をとするⅢのなにおいても、障がいのをがれました。そのなのとして、障がいと障がいのないのをとするためデータのにを、、、がしながらしました。、障がいをのについては、にている「ワシントン・グループのセット」でされているもてが、これをて、2020 、においてながれています。では、2021 にするにおいて、へののによるのなどをするべくのがており、では、2022 にするにおいて、障がいのにののがています。

③障がいのにとらわれることなく、ながらでていくことがとなるように、のに、をしていくことがです。なのやをのが、にをとコミュニケーションをとりあう「のバリアフリー」をでするとともに、「のバリアフリー」をためのツールもし、「のバリアフリー」へのをを。にするについては、ににのにおいて、を、障がいがを享かけがえのないとしてのにふさわしい・をことができるようがされること、また、障がいはなをながらのににするであることについてするためのがれています。また、障がいのをすることとなるについては、そのにおいてのルールはなかったものの、ことがとしてのでてきたというや、そのを、2021 からされるでは、ことをなければいけないことがルールとしてされます。

④は、に、のをし、があればやにをことができるなです。のかつなのため、のなどをていくべきと。

⑤は、５において、・がにのっとり障がいのののためのをかつにするをことをており、10 において、・はをしなければならないとています。は、でとなっており、ではの99.6％にあたる1,665 でです（2020 ）。また、36 において、・はののをことができ、こののがのをすることをています。

⑥障がいに・・を・するにては、のをし、とのをすることがです。「たちのことを、たちにで」のの、「インクルージョン」をするから、障がいをのではなく、なをながら、のににするとしてとともに、障がいの・にては、障がいがにすることとし、障がいのをにさせていくべきと。

　①では「のをまもるため」２つのをとしていますが、ではのになっています。をするために、あらゆるでのないがなされるようにすべきです。

②が2016のへので、「より・ののニーズをデータがているとので、までのにに」としています。のをつかめるよう、をして、ジェンダー・・・などにな、データにとりくむべきです。

③について、「ない」が77.9％（「の」2017」というでした。にれていないをのにさせていき、とかかわるのをのにていくことがです。

④がの、、をておらずからしたとはです。がある「モニタリング」としてするよう、なのあるでのや、のを、をつけてをします。

⑤はのサービスのであり、のからみてがされているかどうか、がです。がをにし、ゆたかなをすべきです。

⑥はからヒアリングやのをもうけるとともに、ののをしながらのをべきです。「たちにたちのことをで」を、いつでもどこでもします。

の　①のがなされている。

②のにがまとめられ、でなをことをしている。

③7にのをなをとある。

④32でにののをせている。

⑤のでがをようされている。

⑥33 2 ののには「、のにする」がされている。

民主　①から⑥のとして「の」ののためのの障がいのをながら、２０１４にしたをにするため、のにて、で、もがとがあるをします。

　①②③④⑤⑥です。

⑦　①から⑥でされているとます。

れいわ　①だけでなく、（）でも（）でも、の・がきちんとしてないとています。の＆のため、アクセスの、ののなど、のからでいきたいと。

②はの・のでありだと。とのだけでなく、によるもありますので、ならののもと。

③へのは、ののだけでなく、のや（へのなではなく、としてすでにあるのをするためにてきたのであること）をとすべく、の、れるべきと。

④するはではあるが、、そのにあたるのはがしたとなっており、がされていないにあることから、には「からした」がする、としたいとています。

⑤です。そのためにも、・ののをすべきと。

⑥です。そのためにはのがと。レベルではフォーラムがあり、からにて、はでのについてにし、パラレルレポートや、でのロビーイングをされてきました。レベルでものがと。

⑦のとののとのギャップがのは、においてへのがでいないのがだとています。そもそも、ほとんどのがこののすらないのがです。これは、まずはとがのからててしまっていることからくるへのがです。がててしまっているため、になってでとても、をことが、をしてしまい、にくいにれているのがです。ですので、のから、が、ことをことがとます。そのうえで、、をず、のやのをしたり、の、づくりをていくことがと。

Ｑ１２－１　ののについて（のある）

　をはじめにやのなどにやそののがなとなっています｡このについてのおをのに○をつけておください｡(１つ）

① にに、をの２１させるべきである。

② にに、をおおよその３１させるべきである。

③ にでするは、からをべきである。

④ にのでは、をさせるべきであるが、レベルではをばよい。

●、のおのについておください。

　●　2018にした４において、にするのとして、へのへのをするから、をするのにおけるのについては、にもしてをこととしております。

　●　障がい、障がい、障がいのやそののへのをし、ともにしながら障がいをべきと。

　●　にされる障がいののために、は「は、のののためのをずるにては、ののを、そのをするようなければならない」とています。のをものとするべく、を、障がいののがよりされるのがと。

　① にに、をの２１させるべきである。

「障がい」によって、がしてをすすめることは、だというができました。あらゆるにできるよう、をにして、やにこたえることはです。

の　③ にでするは、からをべきである。

障がいをさせるべきだし、もべき。

民主　●　のにあたっては、のニーズにをために、やそれをとともにをしながらがあるため、障がいにに、障がいやそのをよりさせるべきです。

　① にに、をの２１させるべきである。

①の「たちのことをたちでで（Nothing About us without us）」のをさせるため。

れいわ　① にに、をの２１させるべきである。

①「たちことはたちにな」の、になくがのをべきと。そのためにも、でののためにできるをのなくていくこと、エンパワメントがと。

Ｑ１２－２　ののについて（のあるの）

の12－1と、1つしてください。

① にに、のをの２１させるべきである。

② にに、のをおおよその３１させるべきである。

③ にでするは、のからをべきである。

④ にのでは、のをさせるべきであるが、レベルではをばよい。

●、のおのについておください。

　●　2018にした４において、にするのとして、「に」のに、のＰＤＣＡサイクルをしにすることとしており、は、やそののをつつ、にのなにこととされております。

　●　障がい、障がい、障がいのやそののへのをし、ともにしながら障がいをべきと。

　●　にされる障がいののために、は「は、のののためのをずるにては、ののを、そのをするようなければならない」とています。のをものとするべく、を、障がいののがよりされるのがと。

　② にに、のをおおよその３１させるべきである。

ケアからケアへして、よりケアのためになことをするためにも、のあるののをすべきです。

の　●　障がいのをさせるべきだし、もべき。

民主　●　のにあたっては、のニーズにをために、やそれをとともにをしながらがあるため、障がいにに、障がいやそのをよりさせるべきです。

　② にに、のをおおよその３１させるべきである。

のはです。は①とします。

れいわ　●　は（とりわけ・）のとしてしてきましたが、をしてのや、への・など、のとはもあります。のからのは、審のがレベルではのとし、レベルでは1くらいですから、をとし、からはでと。

Ｑ１３．にのとについて

が（GDP）ので、OECDでは、（サービス）についてはほぼであるものの、をではとしてのとなっており、にふさわしいをていくことがであるとしています。、をのは「のにとって」などのもあります。このことについてのおをのに○をつけておください。（１つ）

① に10になるようをていくべきである。

② をかけながら10になるようをていくべきである。

③ 10にこだわらなくてよい。

④ 10にこだわらず、さらにの・をめざす。

●、のおのについておください。

　●　のは、のにしてにしており、のにもしつつ、なのをていきます。

　① に10になるようをていくべきである。

がとしてされ、なやを、つつ、すべてのにとあるののためになをします。

　② をかけながら10になるようをていくべきである。

がにした2007 、5,380 億たサービスは、1兆7303 億となり、14 で3.2 にしました。また、ハローワークにおける障がいのやの、でできるをし、障がいはで57.8 万を、17 でをしています。もにを、をしていきます。

　① に10になるようをていくべきである。

はているといっても、からみればわずかです。

「のため」といってれたのは、にはやののにています。やなどのムダをするとともに、やにのをで「の」をふさぎ、やくらしのをします。

の　④ 10にこだわらず、さらにの・をめざす。

障がいのはによりのでへのこだわりにはない

民主　●　のをなど、障がいににすべきです。

　① に10になるようをていくべきである。

でとはありません。OECDのとののをすべきです。のは、だれもが・にするためのだと。

れいわ　●　をつけることにはあまりをん。それゆえ、〇はせてました。がとするようなをしっかりとていくがであるとます。もちろん、をのは「のにとって」などのにははできません。

Ｑ１４．ののについて

　ので、にあたりことはでしょうか。におください。また、やホームページなどでされているをください。

　1にているとおり、「のが、のにかかわらず、を享かけがえのないとしてされるものであるとのにのっとり、のが、のによってことなく、にとをしながらするをすること」がであるとており、あらゆるについて、このにて・してまいります。

　にてやをです。

　ののために、のなにとともに、障がいをつつ、にて、、などのをます。また、障がいがにてやをできるよう、障がいとをための・・などの、障がいのコミュニケーションののための、や「なき」のをのの、やの、・のなど、をします。さらに、障がいスポーツ・のや、ハード・ソフトにわたるバリアフリーをします。

なお、、のホームページ（https://www.komei.or.jp）において、障がいを、（マニフェスト）をするです。

　をを、「の」にふさわしく、がされる、ケアにに。を“お”せずのにします。

　、ゆえになやにがられることがまちがっているため、だけでなく、すべてのの・のをはていきます。

に、ジェンダーやリプロダクツヘルス＆ライツにもとづいた、や、ハラスメントのないのあるをします。

●にのHPにアップされる「の」のの「・」をください。

の　・「チャレンジのためのセーフティネット」にて、きまたはベーシックインカム をとしたの・をにし、やをのをする。のあるのにもつながる。

・ロボットなどのテクノロジーや、ののを、・・ の障がいにとらわれない障がいのを。

・ポストコロナにおけるに、のみならず障がいについてもだけでなくテレワーク()でよう、サービスをできると ICT を

・のを「」のサービスについては、にもにする、障がいができるを。

・障がいのになアクセスやコミュニケーションの、デジタル・ディバイド()のため、サービスをとしてのを。また、をとしてを。

・障がいへの・キャリアのにて、のカリキュラムやなどを、をもったのに。

・障がいがライフステージをて貫した療育をよう、療育()のなどにおける療育を。

民主　、2021 にてのについてはでです。

　のを。のをのまでします。のをでをません。だれもができるインクルーシブな（させたり、したりしない）をます。

「２０２１」<https://sdp.or.jp/priority-policy-2021/>

れいわ　たちことはたちにな！　がをします！

1、どんながあっても、ケアがであっても、とがことなく、ていけるをするために、の・をすすめます。

2、ののをするために、をはじめとしたサービスの（・など）をなくします。

3、どんながあっても、ケアがであっても、のないの普級でインクルーシブにします。